

2025年12月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2025年10月30日

上場会社名 カナレ電気 上場取引所 東

コード番号 5819 URL https://www.canare.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中島 正敬

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部門担当執行役員 (氏名) 祖父江 秀行 TEL 0561-75-3001

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常利	益	親会社株主に 四半期糾	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	9,800	9.4	1,353	30.8	1,419	32.2	980	20.1
2024年12月期第3四半期	8,956	0.9	1,034	7.7	1,073	8.3	816	3.8

(注)包括利益 2025年12月期第3四半期 969百万円 (8.2%) 2024年12月期第3四半期 895百万円 (31.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	143.53	
2024年12月期第3四半期	119.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第3四半期	20,492	18,585	90.7	2,716.68
2024年12月期	19,626	17,965	91.5	2,635.79

(参考)自己資本 2025年12月期第3四半期 18,585百万円 2024年12月期 17,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2024年12月期		28.00		29.00	57.00	
2025年12月期		28.00				
2025年12月期(予想)				29.00	57.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	回	営業和	削益	経常和	间益	親会社株主I 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	12,920	4.3	1,430	3.0	1,480	2.3	1,050	1.1	154.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	7,028,060 株	2024年12月期	7,028,060 株
2025年12月期3Q	186,763 株	2024年12月期	212,069 株
2025年12月期3Q	6,830,729 株	2024年12月期3Q	6,809,980 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社グループで現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際はさまざまな要因の変化から、実際とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する説明	2
	(2) 連結財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(会計方針の変更に関する注記)	7
	(セグメント情報等の注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3.	補足情報	ç
	海外売上高	Ć

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期(2025年1月~9月)の当社グループを取り巻く経営環境は、為替が変動する中、資源価格や物価が引き続き高止まりとなり、また、アメリカの関税政策や中東情勢の緊張の高まりなどにより不安定な状況が続きました。こうした状況下にあって、当社グループは、光製品や電子機器の新製品普及活動、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うとともに、次世代成長製品と位置付けるITネットワーク関連製品など新規製品の開発活動に取り組んでまいりました。国内売上は大型物件の継続やイベント向け機材納入が牽引し増収、海外売上も米国・韓国・中国・欧州・中東が前年同期を上回り、全体でも前年同期を上回り増収となりました。

以上により、連結売上高は9,800百万円(前年同期比9.4%増)となり、利益面では増収により営業利益1,353百万円(前年同期比30.8%増)、経常利益1,419百万円(前年同期比32.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益980百万円(前年同期比20.1%増)となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本市場は、放送市場においてNHK放送センター建替工事案件の継続や東京2025世界陸上向け放送中継機材納入などがあり堅調に推移し、電設市場では公営競技場の大型映像改修案件や品川開発プロジェクトへの工事材料納入などの結果、売上高は4,928百万円(前年同期比9.3%増)、セグメント利益も増収に伴い1,076百万円(前年同期比99.4%増)で増収増益となりました。

(米国)

米国市場は、放送市場において4K映像制作設備の更新物件が微増となり、売上高は1,288百万円(前年同期比6.4%増)となりました。セグメント利益は売上総利益の減少により27百万円(前年同期比80.8%減)で増収減益となりました。

(韓国)

韓国市場は、新政権発足により政情は安定しはじめましたが、依然として経済が低迷する中、放送市場においては4K放送設備更新物件により微増となりました。電設市場では中小物件が微増でしたが、流通市場では景気低迷の影響を受けました。これらの結果、売上高は787百万円(前年同期比1.4%増)、セグメント利益も売上総利益の減少により84百万円(前年同期比18.1%減)で増収減益となりました。

(中国)

中国市場は、経済が低迷する中、政府主導の4K放送設備の更新物件が継続し、売上高は1,025百万円(前年同期比27.6%増)、セグメント利益も増収に伴い69百万円(前年同期比40.6%増)で増収増益となりました。

(シンガポール)

東南アジア市場は、ベトナムの放送市場において設備更新物件が増加しましたが、他の東南アジア諸国では、政情不安定や経済低迷により物件の減少や遅延が発生しており、売上高は408百万円(前年同期比9.0%減)、セグメント利益も減収および売上総利益率の低下などにより19百万円(前年同期比68.4%減)と減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期末における財政状態につきましては、受取手形及び売掛金61百万円減、現金及び預金2,739百万円減、製品及び商品・仕掛品・原材料及び貯蔵品などの棚卸資産34百万円減などがあったものの、有形固定資産51百万円増、投資その他の資産3,695百万円増などにより資産合計は前連結会計年度末に比して866百万円増の20,492百万円となりました。負債合計につきましては、欧州販社のリース物件更新に伴うリース負債の増加などにより前連結会計年度に比して245百万円増の1,906百万円となりました。純資産合計につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比して620百万円増の18,585百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月30日の「2024年12月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		-	\Box
(単位	•	千	ш)
(++11/-		- 1	1 1/

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11, 475, 228	8, 735, 835
受取手形及び売掛金	1, 371, 550	1, 309, 619
商品及び製品	2, 956, 840	2, 922, 703
仕掛品	49, 402	67, 878
原材料及び貯蔵品	200, 564	181, 477
その他	446, 806	401, 802
貸倒引当金	△2, 794	△9, 640
流動資産合計	16, 497, 597	13, 609, 676
固定資産		
有形固定資産		
土地	804, 207	802, 996
その他	4, 138, 093	4, 190, 694
減価償却累計額	$\triangle 2, 803, 705$	$\triangle 2, 803, 790$
有形固定資産合計	2, 138, 595	2, 189, 90
無形固定資産	15, 958	23, 023
投資その他の資産	·	
投資有価証券	735, 499	2, 403, 528
その他	239, 072	2, 266, 470
貸倒引当金	△227	\triangle (
投資その他の資産合計	974, 344	4, 669, 999
固定資産合計	3, 128, 898	6, 882, 923
資産合計	19, 626, 496	20, 492, 600
負債の部		, ,
流動負債		
買掛金	548, 980	652, 282
未払法人税等	269, 189	261, 09
賞与引当金	90, 021	193, 776
役員賞与引当金	27, 255	30, 420
その他	570, 383	464, 376
流動負債合計	1, 505, 830	1,601,958
固定負債		, ,
役員退職慰労引当金	42, 508	48, 800
退職給付に係る負債	26, 800	28, 56
その他	85, 843	227, 661
固定負債合計	155, 152	305, 023
負債合計	1, 660, 983	1, 906, 982
7104 H FI		1, 500, 502

(単位:千円)

		(1)= 1147
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 047, 542	1, 047, 542
資本剰余金	1, 186, 225	1, 196, 240
利益剰余金	14, 765, 985	15, 357, 205
自己株式	△252, 852	△222, 680
株主資本合計	16, 746, 901	17, 378, 307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232, 167	356, 775
繰延ヘッジ損益	△604	66
土地再評価差額金	△371, 051	△371, 051
為替換算調整勘定	1, 358, 100	1, 221, 519
その他の包括利益累計額合計	1, 218, 612	1, 207, 310
純資産合計	17, 965, 513	18, 585, 617
負債純資産合計	19, 626, 496	20, 492, 600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(十四:111)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	(自 2024年1月1日	(自 2025年1月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
売上高	8, 956, 502	9, 800, 537
売上原価	5, 095, 451	5, 553, 234
売上総利益	3, 861, 051	4, 247, 303
販売費及び一般管理費	2, 826, 954	2, 894, 224
営業利益	1, 034, 096	1, 353, 079
営業外収益		
受取利息	29, 220	50, 061
受取配当金	4, 336	7, 300
不動産賃貸料	5, 218	4, 929
投資事業組合運用益	16, 885	15, 523
その他	2, 726	5, 267
営業外収益合計	58, 386	83, 082
営業外費用		
支払利息	1,742	1,817
不動産賃貸原価	4, 377	4, 142
為替差損	11, 923	7, 271
その他	976	3, 314
営業外費用合計	19, 019	16, 545
経常利益	1, 073, 464	1, 419, 616
特別利益		
投資有価証券売却益	88, 635	_
特別利益合計	88, 635	_
特別損失		
減損損失	_	37, 119
特別損失合計		37, 119
税金等調整前四半期純利益	1, 162, 099	1, 382, 497
法人税、住民税及び事業税	421, 634	478, 008
法人税等調整額	△76, 016	△75, 951
法人税等合計	345, 617	402, 057
四半期純利益	816, 481	980, 439
親会社株主に帰属する四半期純利益	816, 481	980, 439
	013, 101	553, 100

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 前第3四半期連結思計期間

	(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	816, 481	980, 439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20, 388	124, 608
繰延ヘッジ損益	875	671
為替換算調整勘定	57, 980	△136, 581
その他の包括利益合計	79, 244	△11, 301
四半期包括利益	895, 725	969, 138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	895, 725	969, 138
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結累計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結累計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	
売上高						
外部顧客への売上高	4, 511, 014	1, 211, 169	776, 755	803, 533	113, 913	
セグメント間の内部売上高又 は振替高	2, 507, 559	_	-	417, 992	-	
≅ +	7, 018, 573	1, 211, 169	776, 755	1, 221, 525	113, 913	
セグメント利益又は損失(△)	539, 986	143, 986	103, 259	49, 357	13, 967	

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	シンガポール	計	ての他(住)	口頁
売上高				
外部顧客への売上高	449, 591	7, 865, 977	1, 090, 525	8, 956, 502
セグメント間の内部売上高又 は振替高	_	2, 925, 551	3, 991	2, 929, 543
計	449, 591	10, 791, 529	1, 094, 516	11, 886, 046
セグメント利益又は損失(△)	60, 646	911, 203	134, 011	1, 045, 215

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	911, 203
「その他」の区分の利益	134, 011
セグメント間取引消去	18, 742
棚卸資産の調整額	△66, 562
その他の調整額	36, 700
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 034, 096

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	米国	韓国	中国	台湾	
売上高						
外部顧客への売上高	4, 928, 907	1, 288, 889	787, 958	1, 025, 490	82, 507	
セグメント間の内部売上高又 は振替高	2, 892, 947	_	ĺ	482, 635	Ī	
計	7, 821, 855	1, 288, 889	787, 958	1, 508, 125	82, 507	
セグメント利益又は損失(△)	1, 076, 979	27, 611	84, 536	69, 412	3, 347	

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	シンガポール	計	でが他(在)	
売上高				
外部顧客への売上高	408, 923	8, 522, 678	1, 277, 859	9, 800, 537
セグメント間の内部売上高又		3, 375, 582	11, 482	3, 387, 065
は振替高	_	3, 373, 362	11, 402	3, 367, 000
計	408, 923	11, 898, 261	1, 289, 341	13, 187, 602
セグメント利益又は損失(△)	19, 135	1, 281, 021	157, 301	1, 438, 323

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、欧州及び中東の事業を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 281, 021
「その他」の区分の利益	157, 301
セグメント間取引消去	6, 221
棚卸資産の調整額	△91, 466
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 353, 079

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

減価償却費 172,035千円 160,247千円

3. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高 (千円)	1, 211, 169	2, 423, 056	939, 535	4, 573, 762
連結売上高(千円)	_	_	_	8, 956, 502
連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	13. 5	27. 1	10. 5	51. 1

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

	米州	アジア	その他の地域	計
海外売上高 (千円)	1, 288, 889	2, 633, 877	1, 139, 505	5, 062, 272
連結売上高 (千円)	_	_	_	9, 800, 537
連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	13. 2	26. 9	11.6	51.7
一個の割合(物)				

⁽注)海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。